伯剌西爾時報

發行所 伯剌西爾時報社
電話 七〇七四六七
社長 Director 島石清作 M Sameshima
購讀料 一ケ年 六十錢 半ケ年 三十錢
廣告は御照會次第御返信

珈琲 サントス四級 十キロ リオ七級 十キロ ノミナル
爲替 對日 四、六六五 郷里送金 一九、七〇〇 對米 八〇〇五〇 對英

米のモンロー主義明瞭化
歐亞の領土問題も不干涉

ハル聲明を敷衍して ル大統領見解を發表

米國は歐洲諸國にアジア等西半球外の領土的問題に對しては毛頭干涉の意圖を有してゐない、斯る問題に對しては米國政府は傍觀の態度を持するものである、歐洲及びアジアに對しても西半球への我がモンロー主義の適用解釋と累次のモンロー主義の適用があるべきであると考へてゐる、米國のモンロー主義解釋は次の通りである

米國は戰敗諸國が從來領有してゐた如何なる島嶼も又その他の領土も接收するものではない

一、然し米國はその樞領土の管理及至最後的處理はもとより米國のみではなく、全西半球諸國の協議に依つて決定さるべきものであると確信し、飽迄も斯る態度を堅持するものである

【ハイドパーク六日同盟】目下當地に滯在中のルーズベルト大統領は、五日ハル國務長官が聲明した西半球モンロー主義の解釋を敷衍して、六日アーリー秘書を通じ

米國は歐洲及びアジアに於ける如何なる領土的問題にも干涉する意思はない

と大要次の如くその意見を發表した

アーリー秘書は西半球外諸大陸に於るモンロー主義の適用に關しては、その例を佛領印度支那にとり

米國は例へば佛領印度支那の如きも全アジア諸國が之に就き協議の上、問題を結着せしむるべきであり、歐洲その他に於る場合も同樣の手續きがとられるべきであると信じてゐると語つた

勝利の誇り滿面に湛へ
ヒ總統戰線より伯林歸着
群衆熱狂して大歡迎

【伯林八日同盟】ヒットラー總統は、六日午後三時特別列車で伯林驛へ到着した、彼は獨逸が佛國を征服後最初の伯林歸還であつて、驛頭にはゲーリング將軍を初め官民多數の出迎へあり、ヒットラー總統は下車するや直ちにゲーリング將軍と固き握手を交し日焦けした兩人の顏には滿足氣な微笑が湛へられ、暫し無言の後互ひに健康を祝し合つた

特別自動車に乘つたヒットラーは車上に立ち上り群衆の歡呼に答へつゝ陸、海、空軍の儀仗兵に護られて午後三時十五分官邸に入つた、間もなくバルコニーに現れたヒットラー總統は歡呼する群衆に挨拶

歐洲問題は歐洲で解決
米の干涉眞平お斷り
米の通告を獨逸が峻拒

【伯林八日同盟】獨逸よりの確報によれば、今回ルーズベルト米大統領より獨逸に對し歐洲問題につき干涉を行つて來たが、獨逸は米國の歐洲問題に容喙することを斷乎として拒り、却て米國に對し、米國は歐洲問題から遠ざかるべき義務があると、その反省を促した、右に關し獨逸新聞は一斉に歐洲の事は歐洲人が取扱ふこれが我等のモンロー主義であり、ヒットラー總統が米國へ發した回答もこれであると報道してゐる

オラン沖
英の佛艦隊攻擊事件
佛より嚴重抗議提出

【倫敦八日同盟】佛ベタン特使は七日午後、英外務省を訪問、オラン沖に於ける英海軍の佛艦隊に對する敵對行爲に對し、嚴重抗議を提出した

獨機の英本土空襲續く
既に獨機三十九擊墜さる

【倫敦八日同盟】昨日未明より獨逸空軍の一隊は英本土の西北及びスコットランドの西南地方を約六時間余に亘つて襲撃した、北英本土空襲は獨逸にとり大した効果なく却つて英の迎撃機の反擊に遇ひ獨逸戰闘機二機は南方海上に撃墜されまた他の二機は高射砲のため撃墜された、獨逸が英本土空襲を開始してから今日迄既に獨逸機は三九を失つた、其後英航空省からの発表によれば、昨日午後再び獨空軍は英本土のドーバー海峽沿岸を襲撃したが、また〳〵獨逸の一機は防空砲の爲め撃墜された

◇ ◇ ◇

Ondas sucessivas de aviões sobre a Inglaterra,

西印の佛領島嶼
英領の觀を呈す

【華府八日同盟】西印諸島の佛領マルチニケの佛國官憲はベタン將軍政府を援助する態度を明らかにしてゐるが同島内の英國艦隊により封鎖されて居る島には英空軍が自由に飛翔、警戒を行つて恰も英領の觀を呈してゐる

ソ聯と米國に挾まれ
重大化する帝國の立場

大艦巨砲で威容?を誇る米國大艦隊は過日パナマへ集結したと思つてゐると、今度は引返してハワイ沖へ廻航して何物かに備へて練習してゐる、皇軍進入說で脅かされてる香港も米艦隊が警備するとの說が傳はつてゐる。一方ソ聯海軍も去る五月中旬から六週間に亘つてウラジオストックを中心にして極東海軍の大演習を擧行した、この演習は極東に於ては未曾有の大規模なものだと謂はれてゐる、この演習が何を意味するものであるか、何れの國を假想敵國として如何なる想定の下に指導されるものであるかは勿論吾等の窺ひ知る所ではない。だがソ聯極東艦隊存在の使命が、本來日本海軍の作戰に對して内側より日本列島とアジア大陸との交通線を破碎するにあつたことは疑ふ余地がない。潛水艦七十隻、雷撃用水上輕艦艇百余隻といふ莫樣なウラジオストック艦隊の構成がこれを立證する。更にその潛水艦の過半數が比較的小型艦艇である事實がこれを裏書するのだ。更にもうひとつ深甚の注意を忘るべからざる事は、米國海軍の太平洋作戰、ソ聯海軍との提携を基礎とする重要なる一面を有する點である。ソ聯がカムチャッカ半島に有するペトロパヴロフスクの軍港と、ベーリング海中のコマンドルスキー島とを自由に使用し得る時米海軍の北方作戰は完全の足

輕井澤で構想練つた
新政治體制確立問題
軍、官民の一體化が基調
近衛公、その心境を語る

【東京八日同盟】新政治体制確立について近衛公は、七日輕井澤で記者團に對し心境を語つたが、その談話に依つて公の考へてゐる構想は輪郭が明瞭になつて來たが、これに對し政府でも同公の運動が一歩進むにつれて從來の不明瞭の態度から一歩を踏み出す必要を認めて來たようである、このため近衛公が近く歸京するのを待つて最近の機會に石渡書記官長は同公を訪れて新政治体制に關する構想を打診し同公の希望を聞くと共に政府側の意圖も非公式に傳へ厚意なき懇願を遂げる筈である

【東京八日同盟】近衛公は七日午後四時、輕井澤山莊で次のように新政治體制に關する公の意圖を語つた

自分の考へてゐる政治新體制は決して憲法を破壞したり、修正しようとするものではない、建前は飽くまで遵守して行かねばならぬ、然し政治機能の一元化を目的とする新體制と憲法との關係は微妙、甚だ大なるのがあり、是を合理的に解決することは非常な苦心がある のである、政治體制の基調とするところは政府と軍部との完全なる一致協力 政府部内各機關の渾然たる協力、立法府と行政府との對立的關係の解消にあるのであるが、その爲に軍、官民各方面が一體となることが新體制の基礎條件として要求されるので、此意味からすれば政府も亦新體制の實現に協力すべきだらうと思ふが、政治團或は新體制の運動を以て倒閣を目的とするやに見る向きもあると傳へられるが、これは甚だ遺憾に堪へない

(寫眞は近衛公)

近く強硬化する
日本の對、英米外交
有田外相、ラヂオで全國放送

Precopizada uma ação do Japão contra os Estado Unidos e a Grã-Bretanha,

あつたもの〳〵如く、有田外相は米内首相に日本の外交政策に關し右の事情を一般國民に公表あつて然るべき旨、進言

【東京八日同盟】UP電の報道によれば、日本政府は從來の外交方針を變更して愈々強硬態度に出ることゝなり、支那に於ては英國に對し、太平洋に於ては米國に對して愈々積極手段をとり、場合によつては戰爭をも辭せぬ決意を固むるに至つた、然し乍ら獨逸から日本に對し現在歐洲に於て戰爭中なるが爲にアジアにある佛國、和蘭等の植民地を此際他の國の管理に移すことは獨逸の作戰上支障があるから差控へて貰ひたいと依頼がある佛國に對しては同盟、我が監視團代表柳澤小池、興謝野三氏は六日午前十時よりカトルー總督を總督府に訪問、一時間に亘り驛案破議を行つた

我總督監督に視團會見

【ハノイ八日同盟】我が監視團代表柳澤小池、興謝野三氏は六日午前十時よりカトルー總督を總督府に訪問、一時間に亘り驛案破議を行つた

佛印、日本に便宜與ふ
日本機の着陸も許可

【マイアミ八日同盟】カリブ海より歸還した一船員の報告によれば、佛領マルチニカ島は現在の處平穏なるも英米兩國の驛逸を一切禁止することゝなつた、右會談において日本佛印間の飛行機による連絡について子解成り監視團の便宜の爲め日本機の佛印着陸を許可する他、佛印側より隨時飛行機を提供することゝなつた

佛領マルチニカ島
英米艦隊が封鎖せん

【マイアミ八日同盟】カリブ海より歸還した一船員の報告によれば、佛領マルチニカ島は現在の處平穏なるも英米兩國の驛逸を一切禁止することゝなつた、右會談において日本佛印間の飛行機による連絡について子解成り監視團の便宜の爲め日本機の佛印着陸を許可する他、佛印側より隨時飛行機を提供することゝなつた

フランス
全體主義に轉向か
議會廢止說も擡頭

【ビシー七日同盟】ベタン政府はフランス再建の第一歩として、佛憲法の一大修正を企圖してゐるが、政府は來る十日上下兩院合同議會をビシーに開催、憲法修正案の審議を開始する事になつたと傳表した

【ビシー七日同盟】ベタン政府はフランス再建の第一歩として、佛憲法の一大修正を企圖してゐるが、政府は來る十日上下兩院合同議會をビシーに開催、憲法修正案の審議を開始する事になつたと傳表した

佛印と英植民地
從前通りの交易開始

【香港八日同盟】權威ある筋への情報によれば シンガポール司令官と佛印當局との間に過般來、英佛國交調整後の事態に關し種々折衝が行はれてゐたが、六日了解が成立し佛印とイギリス植民地間の貿易は從前通り行はれることゝなり、香港、佛印諸港間の定期航路は八日より再開されることになつたと謂はれる、又ハイフォンよりの外國側電報によればハイフォン港に抑留中のジャーデン・マヂソンの一汽船は七日午後六時抑留を解かれバンコックに向つた、佛インペリアル・エアウエイのハノイ經由香港、バンコック線は六日以來一時的に中止された

生糸相場

演糸前寄り一四二五、一四一三、一四〇六、一四〇九
一四〇六 一四一〇

四十二年の獨身清算
元英陸相麗人と結婚

戰爭勃發以來陸相として 英國陸軍の全興望を擔つて立つてゐたホーア・ベリシア氏は辭職して以來快々として樂しまず、英京を去つて パリーに現れたり或は國内を旅行して孤獨を樂しんでゐたところ、映画「とらんぷ譚」に出演後、佛劇界の名優サッシャ・ギトリーに去られて淋しい月日を送つてゐた麗人ジャックリーヌ・ドリュパックと このほど結婚し、今年まで四十二年間の獨身を破つて世間をアッといはせた

東亞教育大會
八日より東京で開催

【東京八日同盟】東京市並に帝國教育會主催の東亞教育大會は、八日より帝都に十三日迄開催されるが、第一日は大會參加の日滿華僑教育關係者四百十五名が、午前八時半宮城前廣場に參集、宮城遙拜の後明治神宮、靖國神社に參拜、午後一時から神田共立講堂に於て盛大な開會式を擧行した先づ大會を長大久保市長、大會顧長永田秀次郎氏より夫々東亞建設への協力に關する挨拶ありこれに對し國内代表

東亞教育大會
全國民代表議會の決議

派遣

印度の獨立を要求
先づ臨時國民政府樹立要望さる

【ボンベイ八日同盟】印度國民會議運用委員會は、五日間の日程を終了し、六日夜左の如く決議を滿場一致確定した

印度の完全獨立こそは印度及び英國が直面せる重要問題を解決する唯一の方法である、これが爲め運用委員會は、英國政府が直ちに印度の獨立を宣言すべきことを要求することを要求するものである

印度全印度國民會議委員會は來る廿七日からプーナにおいて開催、運用委員會の決議を支持する筈である

谷外務次官
佛大使と打合せ

【東京八日同盟】谷外務次官は八日午後四時十五分アンリー駐日フランス大使の來訪を求め、西原少將を委員長とする佛印經濟物資輸送經過調査委員會の佛印到着後の取扱方針について打合せを遂げた

青山小學校長石堀善一郎氏、外地代表滿洲國山城校長より交々東亞建設に關し、教育者の意氣を披瀝し、次で松浦文相、有田の相代理)小磯拓相(代理)加藤商務局總裁柳川興亞院總務長官、滿洲國大使、岡田東京府知事等來賓の祝辭があつて、一日目閉會、服部吉氏、東亞新秩序建設に關する教育的協力、林博太郎氏の日滿支教育者の親和連繫強化と題する特別講演を聽き午後三時盛會裡に第一日を終つた

近衛公、ゆる意味に於いて吾等はいま日本の立場が世大であることを深く認識すべきである

に鞭撻することに依て、おのづから甚大の利益を享有し得よつて日本艦隊の行動を北方ん筈なのだ。ともあれ、あら

調を保有することになる。更にその離方作戰は赤色艦隊

あばれ大名
久我莊多郎

（百四十四）
（旅路の卷）
鳩の足（一ノ三）

お山屋敷の裏脇に、山駕籠がとゝのへられてゐた

「お勝手に、いづれへなりとお召しなさい」さういふ、吾侍に向つて、夢中の一瞬をした浩齋は、山駕にとび乘つた。トント、息杖が大地を叩くと、駕は、うつゝでゐる老人を乘せて、タタ〳〵と山をくだるのだ

「――助かつた！」

幾度も、その同じ言葉を呟いてみる。どうにも、わからないのだ。許されたと知つても、わからないのだ

自分を野に放つことは、おのれの身に危險の迫ることを百も承知の德兵衛であるのに敢てそれをしようとしたのは

「おれに、駕を着せる氣でゐるのか？」

と、考へてみたが、どうやら、それは當らない氣がする

それでは？

やつぱり、わからないのだ

「且那――且那――」

と、駕屋の呼聲に、ふと浩齋は、われに返つだ氣が付くと、もう山をくだり切つて、駕は源氏池のほとりを行きながら

「どちらまで、まゐりませうか？ 且那」

問はれて

「――さあ」

と、浩齋は、まごついた。

かう簡單に、自由になれる筈定がしてないし、またあまりの不思議さに、われを忘れてゐたのだから、どこへ行くといふ當はなかつた

しかし、とにかくも、心と體を休めねばならないだらう

「城下へ行つてもらはう」

「ヘイ、高松へね」

駕の足速は、まだ早くなつた

潮の香がする。垂れをあげて見る目に、ひろ〳〵たる海田が、美し一つ入いてゐる。遠くに、白く立ちのぼる鷗燒く煙りが……

「あッ」

浩齋は、不意に叫んだ

かれの目は、近くの空を低く飛んでゐる一羽の鳩を見付けたのだ

「三郎だ、あれア三郎鳩だ」

まさに、それ

見過ふところなく、三郎鳩である

報復のことは胸底深くに秘め、西宮村の閑居に籠つて、行ひ澄ましてゐたかれ浩齋が自在に翔らしてゐた手飼ひの鳩のうち、もつとも愛れぬいて可愛がつて來た三郎鳩に相違ないのだ

「おゝつ」

浩齋の胸は、ふるへた

「駕の衆」

と、口早に呼んだから

「何か御用ですかい？」

「あゝ。ちよつと、駕を停めて下さらんか」

「ヘッ」

先棒と後棒、揃つて足を止めはしたが

「どうかなさいましたか？」

その不審より早く、浩齋は轉がるやうに駕を出てゐた。

ピーヲロ笛だ。二度三度繰返してから

「三郎――三郎」

浩齋は、空を仰いで呼ぶのである

すると、その銀色の家鳩。

浩齋の聲を聞きつけたものか、直線にツーと飛んでゐた翼をひるがへしてゐようと老人の頭の上で孤を描いた

そのハタ〳〵といふ音さへ嬉しく聞いた浩齋

「三郎よ――來いよ、三郎」

拳を空へつき出すと、待つてゐたものゝやうに、三郎鳩は、スーとさがつて來て、その手へ止まつた

三大案件決定せず
特別委員會に附託
七中全會うやむやに終る

【漢口八日同盟】重慶來電に依れば重慶國民黨第七次中央執監委員會全體會議は五日夜閉會式を擧行したが、今次會議の眼目なる和戰問題、外交路線問題及び黨務の三大案件に關しては黨內の意見對立し論爭、五日に亘るも決ぬので最後的決定を明に別に特別委員會を組織して之を附託、其具體的方法を決定せしめたのち再び之を執行委員會に返し改めて同委員會から黨外十數機關に交附し適當に處理せしめることに決定した、特別委員會の組織は三組に分れその構成は次の如くである

主任、陳誠、委員、胡宗南、李宗仁、劉峙、陳布雷、趙丕振、張群、彭學沛、王正廷

主任、王寵惠　委員、孫科、宋子文、梅汝璈

黨務組特別委員會

主任、葉楚傖　委員、戴傳賢、吳稚暉、陳立夫、馮玉祥、張仲、丁維分

船・山に上る

適時歸農の制度
今度は全國工場に新設

【東京發】陸軍の大英斷によつて飢餓の如く軍關係工業從業員を農村に歸農させることになつたが、厚生省でもこれに對應して全國工場勞務大衆を適時歸農させ農村の勞働力充足に協力させることゝなり、同省で開催された全國勞務、工場課長會議において職員勞働局長から當局の方針を指示した

それによると田植時や秋の收穫にあたり農村出身の青少年勞務者を各地方の實情に應じて歸農させるものであること、或は興亞奉公日などに工場の產業報國會を單位として集團的に工場附近の農村に送り動勞の一日を有意義に送らせる方法などを實踐すると共にとかく無味乾燥に陷り易い工場生活に大きなうるほひを持たせようと一石二鳥をねらつたもので紡織その他女子勞務者についても同樣の處置を考慮してゐる

その期日は工場の公休日を利用するほか、休暇制度を新設して數日間歸農せしめる

戰線〃蟲下しの妙藥〃
『使君子』の木の實で全員ケロリ
南條軍曹が氣づいた漢藥

【廣東發特電】最近四江沿岸南支の藥用植物を研究してゐたので、二色咲きの花を一目みるなりこれが『使君子』と呼ばれる木で、この實を俗いて飲むと蟲下しに奇効があるといはれてゐたのを思ひ出したからであるが、早速その藥を町の藥種店で大量に買ひ入れて從軍全部隊員に服用させてみると、出るわ〳〵、無數の蟲蟲が藥と共に排出されたそこで藥を分析してみると輸入品のサントニーと同じ八〇パーセントの藥用率があり しかも價格は一片一圓程度で一人一回分三錢ぐらゐにしかつかぬ、從來「蟲下しに奇効あり」といひ傳へられてゐた使君子の實がはからずもこの集團試用によつて名實ともに蟲下しの良藥であることが試驗濟みとなつたわけである

同軍醫は「血液檢査酵素について」と題する論文を書纏して醫學士の學位を授與された通知が戰線に屆いてゐる

洪國に友あり
『眞の日本』を上梓

【東京發】日洪南國の文化的使命を帶びて一昨年春來朝したハンガリー文化使節メゼー・イストバン博士は歸國後も日洪協會副會長として日洪親善に盡力してゐるが、このほど『眞の日本』を上梓した

この本はわが國の四六判より一まはり大きな型で表紙には「友邦日本」の日本文字が印刷され、日本、滿洲の風景寫眞多數

「眞の日本」と題する日本紹介書をハンガリー語で上梓した

日本側提出要項に意見の交換行はる
國交調整・日支共同コンミュニケ

【南京八日同盟】日支國交調整交渉第二回の會議に關し、六日午後三時帝國大使館及び國民政府實務部より左の共同コンミュニケを發表した

共同コンミュニケ

第二回會議は南京交渉委員出席、七月六日午前十時開催、同十一時四十分閉會、

山西省內六月中戰果

【太原八日同盟】山西省內における我が六月中の戰果次の如し

我方と交戰せし敵兵力六九〇〇、敵損害遺棄死体六百、捕虜八百四十四、鹵獲品迫擊砲一、重機關銃廿八、小銃七百六十九、その他武器彈藥、被服糧秣等多數

大阪貿易聯合會
紡聯組合を組織
積極的輸出の振興圖る

【大阪八日同盟】貿易聯合會では八日紡織業會館に評議委員會を開催、當面の輸出振興對策につき協議の結果、輸出綿糸布振興組合（資本金四百万円の機能を擴大強化するため これを解体して新に紡聯組合を以て資本金五千万円同名稱の組合を組織、同組合によつて今後の綿製品需給調整輸出振興のため適正價格等の制定を計り、積極的に輸出振興に邁進することゝなつた

中支艦隊
慰道班發表

【〇〇基地六日同盟】中支艦隊報道部發表 本日海軍航空部隊は四川省重要なる基江（重慶南方三十キロ）白流井（重慶西方）を奇襲爆撃せり

船・山に上る

主任、王寵惠　委員、孫科、宋子文、梅汝璈

黨務組特別委員會

主任、葉楚傖　委員、戴傳賢、吳稚暉、陳立夫、馮玉祥、張仲、丁維分

三大案件決定せず
特別委員會に附託
七中全會うやむやに終る

主任、陳誠、委員、胡宗南、李宗仁、劉峙、陳布雷、趙丕振、張群、彭學沛、王正廷

外交組特別委員會

適時歸農の制度
今度は全國工場に新設

日本側提出要項に意見の交換行はる
國交調整・日支共同コンミュニケ

戰線〃蟲下しの妙藥〃
『使君子』の木の實で全員ケロリ
南條軍曹が氣づいた漢藥

洪國に友あり
『眞の日本』を上梓

大阪貿易聯合會
紡聯組合を組織
積極的輸出の振興圖る

山西省內六月中戰果

中支艦隊
慰道班發表

新着圖書目錄

書籍名	著書	定價
奈の開眼	アドルフヒトラー	一八〇〇
東洋不干涉論	三上正毅譯	九〇〇
米國は戰ふか	河上清	三〇〇
日本は正し	高石眞五郎	二〇〇
日本へ寄せる書	ギューリック博士	五四〇〇
滿洲建國讀本	德富蘇峯	二〇〇
空軍用兵論	中島良夫	二七〇〇
原料爭奪の世界戰	ウーゴ・ナンニ	二四〇〇
讀本	山口椿郎	八〇〇
戰線消息	谷口雅春	一六〇〇
北支と南支の貌	川島理一郎	一七〇〇
支那的性格	日獨文化協會	一八〇〇
日本滯在記	大場彌平	一四〇〇
われ等の空軍	櫻澤如一	七〇〇
滿洲食養讀本	大谷智子	一三〇〇
華	抄野小山いと子	一六〇〇
光	高見順	一六〇〇
如何なる星の下に	田村泰次郎	一三〇〇
大學	芹澤光治良	八〇〇
幸福の鏡	伊藤永之介	一三〇〇
熊	中野重治	一三〇〇
汽車の纖熒き	文六	二〇〇
東京溫泉	獅子	二〇〇
北緯六十度の戀	高見順	二〇〇
眠れる沼	モオリス・ブデル	一三〇〇
母は叫び泣く	エ・ベロション	四〇〇
緋の蜘蛛	H・G・カライル	四〇〇
四季の夢	片岡鐵兵	一二〇〇
智慧の青草	石川達三	一一〇〇
太宗寺と附近	內田清之助	二〇〇
島	丹羽又雄	二〇〇
鬪林	芙美子	一六〇〇
青春詞	吉田絃二郎	一一〇〇
白日の窓	竹田敏彥	一九〇〇
人生遍路	同	七〇〇
思想の朝	同	七〇〇
行人	石本巳四郎	一〇〇
學	本川茂一	一〇〇
女は泣かず	稻子	一六〇〇
足の娘	竹田敏彥	一九〇〇
蓍	ジイド・日記	一四〇〇
アンドレ・ジイド作	新庄嘉章譯	一四〇〇
の意味	ブルジエ	一一〇〇
死	松山悅三	一一〇〇
人間	バアル・バック	七〇〇
大地（第一部）	石川達三	一三〇〇
若き日の倫理	芹澤寬	一三〇〇
春の記	柳田國男	二〇〇
雪國の春	同	一〇〇
秋風帖	同	九〇〇
獵者	岡本太郎	一五〇〇
密	川崎太郎	二一〇〇
生々流轉	賀川豐彥譯	二〇〇
知られざる基督	賀川豐彥譯	二〇〇
弘	中つち子	六〇〇
レイアズ	井	六〇〇
パルナポーター	榮	一五〇〇
壺	井信子	六〇〇
曆	木	四〇〇
明けゆく大地	同	五〇〇
光明の前途	秋	四〇〇
報國の	鎌田研一	三〇〇
賀川豐彥先生	德富猪一郎	三〇〇
新聞記者と新聞	同	一〇〇
生活と書籍	芹澤寬	六〇〇
講談社の新繪本	同	六〇〇
輝く軍旗	同	六〇〇
漫畫と教育紙芝居	同	六〇〇
相撲畫報	大佛次郎	三〇〇
現代日本文學選	村山知義	五〇〇
マンガ動物防空壕	山中峯太郎	一〇〇
亞細亞に立つ火柱	同	七〇〇
人生叢書	ルソー	七〇〇
新人の書	ルソー	七〇〇
善人の書	ロマン	七〇〇
情熱の書	パイロン	七〇〇
忍苦の書	ドストエスキイ	七〇〇
人間の書	バルザック	七〇〇
微笑の書	チエーホフ	七〇〇
正義の書	ミルレル	七〇〇
眞實の書	ツルゲーネフ	七〇〇
人生の書	ゴーリキイ	七〇〇
同人	ハーディ	七〇〇

書籍名	著書	定價
同	カーライル	七〇〇
同	ミルトン	七〇〇
同	ブーシキン	七〇〇
同	ヘッベル	七〇〇
同	ブラスコ・イバーニエス	七〇〇
同	ユーゴー	七〇〇
國家と教育	黑書店刊	一三〇〇
吉田松陰の殉國教育	福本義亮	五四〇〇
人生の爲の新論語	大木陽堂	一一〇〇
逞しき建設	石井譯	一八〇〇
科學の新背景	賀川豐彥譯	二五〇〇
日本哲學及日本法理學（上）（下）	有馬純清	二九〇〇
自然と人生の哲學	中田內藏吉	二三〇〇
眞の哲學	野間清治	三〇〇
野間清治短話集	野間清治	三〇〇
體驗を語る	武雄	一一〇〇
修養雜話	岩橋	一一〇〇
榮えゆく道	谷口雅春	七〇〇
同	竹內愛二	七〇〇
世間雜話	留川きみ子	三〇〇
女性に與ふ	錦織久良子	二〇〇
花嫁讀本	高楠順次郎	七〇〇
思慮ある世達の爲に	佛教大辭典	二五〇〇
母	高木壬太郎	一一〇〇
愛の人	石井十次	一〇〇
生の實現としての佛教	賀川豐彥	二〇〇
コドモキリスト物語	基督教大辭典	二五〇〇
聖	パウロ	一一〇〇
プロテスタント神學	マイアーズ	一〇〇
神學	オーデンワルト	一〇〇
輸	宮內彰	一八〇〇
ヨハネ書	小山誠太郎	三〇〇
神を求めよさらば生べし	柏井園	二〇〇
パウロの自傳	近藤治義	一六〇〇
秘義（一九四〇年度）	アルス社	一九〇〇
苦惱の	鈴木肅生	二五〇〇
日本特選寫眞年鑑	吉川速男	二二〇〇
ライカの使ひ方	田頭良助	二二〇〇
小型カメラ	同	九〇〇
各種撮影法	同	九〇〇
新興寫眞術	同	九〇〇
詳解寫眞占科辭典	同	一八〇〇
寫眞處方全集	同	一八〇〇
寫眞構圖の捉へ方	同	一八〇〇
電力コンツエルン讀本	同	九〇〇
電力コンツエルン讀本	同	九〇〇
三井コンツエルン讀本	同	九〇〇
三菱コンツエルン讀本	同	九〇〇
新興コンツエルン讀本	同	九〇〇
中田コンツエルン讀本	同	九〇〇
引伸寫眞の急所	同	一八〇〇
人物寫眞の興技	同	一八〇〇
チャムブリンの微粒子現像法	同	一八〇〇
鈴木八郎		三四〇〇
わが庭を寫す	誠	二〇〇
トリミングと作畫の技法	小黑	一四〇〇
トミリ映畫の新技術	島崎清彥	二五〇〇
寫眞化學	鈴木肅生	二五〇〇
コンダックスの使ひ方	田頭良助	二二〇〇
カメラ・ハイキング	吉川速男	二二〇〇
私のペビーパール	同	九〇〇
近接撮影	同	九〇〇
三菱コンツエルン讀本	春秋社	二二〇〇
三井コンツエルン讀本	同	九〇〇
電力コンツエルン讀本	同	九〇〇
新興コンツエルン讀本	同	九〇〇
中田コンツエルン讀本	同	九〇〇
淺野、澁澤、大川、古河	同	九〇〇
川西、大倉、伊藤、片倉	同	九〇〇
證券財閥讀本	同	九〇〇
財界人物讀本	同	九〇〇
物價問題の再檢討	日本學術振興會	一八〇〇
纖維統制の實際知識	佐々木格三	二五〇〇
銀行經營と會計	長谷川安兵衛	一八〇〇
株式會社の常識	同	一〇〇
タクマ式速記術	宅間清太郎	九〇〇
體驗育雛の實際	市川勇治	七〇〇
育雛の實地研究	柴田新龍	一八〇〇
蔬菜果樹害蟲便覽	駒村作次郎	五〇〇
球根の種類と栽培	石井勇義	一三〇〇
菊花栽培寶典	同	一八〇〇
原色花卉類圖譜	德田義信	一六〇〇
蜜蜂の飼ひ方	境野惠佐	一三〇〇
畜產機具使用論	馬二	三四〇〇
農產商品化の基調	竹澤	二〇〇
農產物の販賣統制	川村芳次	二二〇〇

書籍名	著書	定價
農產物加工論	西田幸太郎	三二〇〇
戰時下の我が化學工業	野田經濟研究所	二二〇〇
高等化學提要	青木芳彥	二〇〇
化學通論	鮫島實三郎	七〇〇
學生の化學	三省堂	一〇〇
同	同	七〇〇
水力	竹內時男	一八〇〇
宇宙線	森憂三郎	四九〇〇
力學	コロナ社	二五〇〇
理論電氣學	同	三七〇〇
交流現象の理論及び計算	同	二七〇〇
電氣工學理論綱要	同	二七〇〇
電氣回路の理論及び計算	同	二四〇〇
放電波動及衝擊	同	一四〇〇
照明計算法	尾本義一	一六〇〇
熱工學	弘田龜之助	一三〇〇
有機合成抽出法	東恒人	八〇〇
物理實驗法	中村清二	八〇〇
マグネシウム	春秋社	八〇〇
人造石油	同	八〇〇
代用品工業	同	八〇〇
電氣化學工業	春秋社	八〇〇
工作機械	同	八〇〇
人絹	同	八〇〇
ステプール。ファイバー	同	八〇〇
アルミニユウム	同	八〇〇
特殊鋼	同	八〇〇
非鐵金屬	同	八〇〇
合成樹脂	杉本俊三	三六〇〇
瓦斯機及壓縮機	內丸最一郎	四五〇〇
瓦斯機	大槻思太郎	一〇〇
香料と化粧品製造法	星製藥廠	一〇〇
繼詰と食料品製造法	植村定治郎	一〇〇
醬油味噌釀造法	內丸最一郎	九〇〇
內燃機關（動機）	內丸最一郎	五四〇〇
病人の看護法	主婦之友社	二〇〇
安產のしるべ	同	二〇〇
五分間演說	日本雄辯會	八〇〇
十分間大演說集	同	八〇〇
正しい挨拶の仕方	禮法教育普及會	七〇〇
社交禮法圖解	加藤清司	八〇〇
歐米人との社交常識	三省堂	五〇〇
ペン手紙文の書方	高橋觀城	七〇〇
ハガキ文の書方	同	七〇〇
常用くづし字便覽	藤原楚水	二〇〇
模範作文と用語集	三省堂	二〇〇
實用女子習字手本	目黑書店	九〇〇
簡文の研究	三省堂	一三〇〇
婦人手紙文範	八波則吉	四八〇〇
新制自習辭典	同	七五〇〇
野球讀本	岩波書店	七五〇〇
人生一代之運氣	宮書館	八〇〇

宮本武藏（普及版）
吉川英治著

第六、七卷が到着しました。各卷自由分賣　定價　九ミル

早稻田中學講義錄　卽後各期　百ミル（送料共）
早稻田女學講義錄　十八ヶ月修了　百五十ミル（送料共）
早稻田商業講義錄　十八ヶ月修了　百五十ミル（送料共）
早稻田電氣工學豫備講義　十二ヶ月修了　百ミル（送料共）
早稻田電氣工學講義　十八ヶ月修了　二百ミル（送料共）

御註文は總て卽金にて御願ひ致します。御送金は銀行小切手、パレポスタール、コンゲアロール何れでもよろしふ御座います。送料は一冊七〇〇レース、二冊一、〇〇〇、三冊一、四〇〇それ以上は卽記計算を繰返します。品切の節の豫備二、三書名御記入願ひます。御名御住所は和伯兩文にてハッキリ御書きください。T. Vendo以外の宛名は受取に困難です。

聖市　遠藤書店　Caixa Postal, 2878　São Paulo

冬向用品
毛布—毛織物
フランネル—タオル地
大人子供用防寒用品等
特賣中
カーザ・パイバ
聖市サンベント街二五九
CASA PAIVA
Almeida & Almeida
RUA SÃO BENTO 259
SÃO PAULO

アガペアマ殺蟻劑
特點は、水を用ひず、機械を要せず
點火の要なし。各地で使用
其の効果百パーセント
アルセニコ・ブランコの
日本品も大量あります。御出の節は必ずお立寄り願ひます
日伯產業會社商事部
Rua Silveira Martins, 72
C. Postal, 3329 — S. Paulo

ハニシ殺蟻

急な場合の爲めゼヒ各御家庭に配置袋一箇宛御備へ下さい
商標
越中富山
御藥
本輔　富山市堀端町
支店布哇ホノルル市郵函1299
ブラジル支店
長森聖榮堂
C. POSTAL 4128 - S. PAULO

DR. HEITOR FENICIO
Av. São João 536 6º andar sala 2
Fone 4-1188 — São Paulo
淋病
最新治療法ケタリング法を適用すれば如何なる淋病も極短期間に完全に治療致します
廉價
◇　◇　◇
的意見の交換を行ひたり

歸國御挨拶
拜啓　陳者小生儀に家族儀本日午後五時サントス港出帆のよらじる丸に便乘歸國致す事と相成候就いては在伯中は各位の一方ならぬ御交誼を辱ふし厚く御禮申上候
尙小生等歸國後は弟盛が殘り居る事なれば何分宜敷く御指導御援助被下さる樣お願ひ申上候
先づは乍略儀紙上を以てお暇乞旁にお願ひ迄の斯御座候
七月九日
パウリスタ線イアカンガ町
水津助九郎
家族一同
各位

開業御披露
私事今度ホテルヨネダを讓受け皆樣の良き旅館として營業させて頂く事になりました何分共に御引立の程御願申上ます
ソロ線サンタクルース市　驛前大通り
ホテルヨネダ
經營者　井出又助
電話　百三十七番

讓
目下盛業中の食料品店
詳細面談の上明八時より十二時迄
ルア・サンバウロ一五八辻の角

募集
キタンダに働く少年（十四、五才）
夜間に通學の便を與ふ
照會は左記へ
Rua Tabatinguera 20 ou Rua Moinho Velho no. 4 Estrada do Mar

來る十四日バウルー市で農畜産の大共進會開催

來る十四日からバウルー市に於て同地方の商工業農畜産物の大共進會が開催される事になつたが、開場式當日にはバーロス聖州執政官が臨席される事になつた（寫眞はバーロス執政官）

長い傳統と誇りを捨てちかく大同團結か

聖西と聖市近郊青聯の合同案進む

聖西驛合青年會聖西驛合青年會は、聖市驛合青年會、聖市近郊青年會、聖西驛合青年會、聖市近郊青年會、聖西驛合青年會、聖市近郊青年會、聖西

Redacção - Rua Fagundes, 168
Telephone 7-4670
Caixa Postal H
Director M. Samesima

NOTICIAS DO BRASIL

Proprietario SEISAKU KUROISHI

Assignatura Anno.... 60$000
» Semestre . .30$000
Numero de dia . . . .300 reis
Gerente S. Kuroishi
Redator-chefe M. Yendo

ANNO XXIII | S. Paulo, — TERÇA FEIRA 9 de JULHO de 1940 | DIARIO No. 2226

Ondas sucessivas de aviões sobre a Inglaterra

Os ataques dos aparelhos do Reich prolongaram-se por mais de seis horas

LONDRES, 7 (Domei) — Desde a madrugada de hoje que sucessivas esquadrilhas de aviões germânicos atacam vários pontos das costas nordeste sudeste e sudoeste da Escócia. Esses ataques proseguiram até depois do meio dia aparentemente sem causar grandes danos.

Noticia-se oficialmente que pelo menos dois aparelhos de bombardeio inimigos que tomaram parte nesses ataques foram abatidos por aparelhos de caça britânicos ao largo da costa Sul. Acredita-se que tambem dois aviões de caça «messerschmidt» tenham sido abatidos elevando assim a 30 o numero de aviões germanicos abatidos sobre a Grã Bretanha desde o começo dos ataques em grande escala ás ilhas Britânicas ataques iniciados na noite de 18 para 19 de junho ultimo.

Reação das baterias Anti-Aéreas

LONDRES, 7 (Domei) — O comunicado dos Ministros do Ar e da Segurança Interior anuncia que a aviação inimiga esteve novamente ativa na tarde de hoje nas proximidades das costas da Mancha.

Graças á reação das baterias anti-aéreas reduziu os ataques bogou assumiu envergadura.

Algumas casas foram destruidas. Contam-se entre as vitimas várias pessoas atingidas por bombas na região costeira a leste da Inglaterra.

Um aparelho de caça inimigo foi abatido ao largo da costa pelas baterias de defesa.

Abatido um avião teuto

LONDRES, 7 (Domei) — O ministro do Ar confirma que um aparelho inimigo de bombardeio foi abatido esta manhã ao largo da costa sul da Inglaterra por uma patrulha de caça.

Somente um avião isolado alemão tentou sobrevoar uma localidade do sueste mas foi posto em fuga pela defesa anti-aérea. Foram ouvidas 3 explosões de bombas que se supõe causaram vitimas.

Anuncia-se que uma bomba danificou três casas numa aldeia de nordeste. Acredita-se haver vitimas sob os escombros.

Edição Brasileira

Traducção dos artigos principaes em lingua japoneza

PALAVRA DE ORDEM

Diante do mundo atual, os profetas não podem razoavelmente ser considerados «homens do momento». As profecias acham-se sem duvida desmoralizadas. Parece que a época timbra em desnortear as cartomantes, e essa edição revista de cartomantes, que são em sua maioria os publicistas politicos europeus. Na-da ou quase nada do que previram aconteceu.

E' tipico o exemplo de Welis. Esse publicista bem humorado fez fortuna á custa de — literariamente e verdade — tirar as cartas para diagnosticar o futuro do mundo. Predisse coisas de sensacional vigilias em toda a humanidade. A guerra vista por Welis — jamais aconteceu na eclosão do conflito, em fins de 1939 — assumiu as funções de arrasamento «cósmico» (para usar dum adjetivo em voga depois de 1914). A semelhança dessa, outras profecias teceram-se ilidas á marcha — tenaz e obscura — da humanidade. Quasi, porém toparam o «não» dos fatos. E já foram cuidadosamente arquivadas. A'gumas sugestões que ainda conservam determinado valor prático foram formuladas não por profetas mas por homens de bom senso. Essas resistem á complexidade do momento internacional e é bem possivel que um numero reduzido delas seja o abecedas verdades que madrugarão no mundo de amanhã....

Acordem-nos essas reflexões sumárias quando pensamos no presente e no futuro de nosso país. Em sintese parece-nos que nas circunstâncias atuais devemos ler a necessária coragem de desconfiando das profecias européis pensar e cuidar de nós mesmos. Desconfiar das profecias de ciencias longinquas já é grande coisa. Somos um povo, o brasileiro de tamanha boa fé; temos certa tendência em acreditar em tudo quanto nos falem além das fronteiras do país que essa desconfiança já pode ser considerada um principio de sabedoria. Mas desconfiança já pode ser considerada um principio de sabedoria. Mas isso não basta. E preciso que o país pense e cuide de si mesmo já que a isso o obriga o atual panorama politico do mundo. Temos um grande trabalho a realizar. A cultura e a economia brasileiras acham-se ainda em face de organização. Estruturá-las em função de tendimento compativel com nossas necessidades já não significa trabalho árduo capaz de interessar o espirito de sacrificio e o patriotismo de varias gerações de brasileiros. Porque assim trocarmos essa posição realista diante dos problemas brasileiros pela sumária valorização — e valorização puramente emotiva — de mitos e profecias lecidos em tôrno de problemas que só devemos conhecer na medida em que sua solução nos interessa como povo e como nação?

Se no mundo atual há uma palavra de ordem para o Brasil, ela só pode ser a que recomende a todos nós um trabalho maior e um desenvolvimento crescente á solução das inumeras questões brasileiras, ainda dependentes de nossa inteligencia e de nossa vontade de trabalhar. Tudo o mais será suficientemente irracional para não ser levado a serio por brasileiros conscientes de si mesmo e dos destinos de seu país.

O NOTICIARIO ESTRANGEIRO DO «NOTICIAS DO BRASIL» E' FORNECIDO PELA AGENCIA TELEGRAPHICA «DOMEI» JAPONEZA

農業

あんなんうるし

聖洲新弗箱になりそう

林業試驗所から公表

【1】

うるしの木及びはぜ等と銀杏すぢに富る木で名前の通り支那印度支那から、南支各地に自生し、高さ二十尺程に達する落葉樹、この點うるしの木が落葉するのとは大分違つてゐる、葉は稍小型、日本のよりはずつと濃緑色、庭木としても伸々美事である、聖州の氣候は極く適當してゐるらしく、寫眞で御覽の通り見事な出來榮え（聖州農務局林業試驗場）である

この木は日本漆樹に早熟且つ早老、樹齢より非常に短く約三年で開花して滿一年で開花結實するといふ快足調である、この點

ところはない由何故突然あんなうるし等を搬ぎ出したか、實は世界唯一と言つて良い日本漆器工藝の原産漆が、實はその大部分はあんなんうるしに依存してゐることを話したかつたからである、

概略の

数字を擧げると、十一年統計稍ふるいが）日本漆工所要量は五〇万貫内外、その内日本産は僅か二万貫そこそこ、輸入量の半分は佛印から來る蠟は支那産となつてゐる。即ち日本漆工の原料に關する限り殆どが部あんなんうるしに依存してゐるとも過言でない。原因は既述、日生と産地の人件費が安價であるのに推され、品質では斷然優秀な日本品も全く太刀打ちが出來ない現況となつたものである、それが昨今の有様では殆ど輸入禁絶となり、日本漆工界に危機を孕むに至つた……と謂ふ因縁づきの本物を御覽に入れやうと本文を書く

＋數年

前日本の漆器を伯國で作りたいとの野心を以つてうるしの種を入手し、これを半信半疑の思ひで植栽試驗を行つたところ、今度は實に成功を收め、この分なら伯國原料での漆工を起す見込みもついたと、當の御本線は元より、政府も大乗氣となり、今では伯國第二世横が千數百本も種を生産する時機に達し次に記事とするような研究報告まで完成、林業試驗所からの奬めで公表する域に達した

聖州林試の安南漆（四年物）

棉種「硫酸處理」政府慎重考へ中

時の話

こんな利害がある

今年棉の種播の大略半年程は短毛リンターと言ふ…取去つて政府から農家に賣渡された、これには特別の機械があつて人手は一切掛けずに取去る仕掛になつてゐる、この操作を受けた種は蒔く時、便利は由すまでもなく水を吸ふのも早く從つて早く發芽する等の便利もあり、同じ目方では種の數が澤山ある……これは農家が享ける利益、ところが右の短毛は棉火藥の原料・セルロイド、人絹等の原料として今年は本物の棉より高く賣れ御臨で農務局は大した儲けである、昨年賣つた機械は元を取つて余つてゐる情況

エピカス

沃度紙

農界に進出

果物、野菜その他新鮮食料品保存にモーダの一つとして、沃度紙で包裝することが流行のトップを切つてゐる

何等難しいこと無、現在でも嘱く行はれてゐる包紙を沃度紙に取替るだけで濟む、この簡單極まる操作で長期保存が出來るといふから面白い果物には早速應用、經費以上に儲ける工夫が大切

農家便覽

△ユーカリ種は今後C・Pからは賣らず全部林業試驗の手を經て販賣、發芽保證つき

△海南島信者の先輩、第一次開拓組の一部がコツ〳〵と伯國へ再渡航、格闘に闘一發がばまれ—第二世を派遣せよと言ふ人がある、勿論ずつと將來の話

△フランジヤ安賣りで味をしめた農務省、お次はセントラル線から出るベラ種を手がけ、ジュンヂアイーの葡萄も賣うと大變な意氣込み、余つた話が澤山あれば申込むべし

土地賣出し

一、面積 五千アルケーレス
一、地主 アグリコーラ・ウルブンガ土地會社
一、位置 ノロエスチ線チエテラ移住地組合接續地
ルッサンピーラ驛より 三十キロ米
ノーボオリエンテ市より 二十五キロ米
イーリア驛より 十二キロ米
チンポレ驛より 四キロ米
イタブラ驛より 十五キロ米
一、地權 絶對確實保証付
一、地質 テーラロシャ万作向
一、地價 一アルケールに付六百錢、四ケ年拂
一、支拂方法 初年度三百錢レース 殘額三ケ年無利子
賣出人 日本人部 岡野孝宣 掘川正規
マリリア市サンカーロス街七四 電話番號四一〇 郵函番號二二七

スールアメリカ保險會社代理部
生命、養老、陸上、海上、傷害
伯刺西爾時報社

ASA BANCARIA BRATAC CASA BANCARIA BRATAC CASA BANCARIA BRATAC CASA BANCARIA BRATAC CASA BANCARIA BRATAC CASA BANCARIA BRATAC CASA BANCARIA BRATAC CASA BANCARIA BRATAC CASA BA

ブラタク銀行

BILHARES TRIANGULO
最も新しい玉突臺や僅な時間でも樂しく過ごせる
ビリヤール ツリアングロへ
是非一度御來遊ください
聖市ジョゼ ポニフシヨ街一九
◎日本人備ひ度し 電話三一二八四二

玉突場

Dr. Alarico Franco Caiuby
ADVOGADO E
Tsuguo Kishimoto
TRADUTOR PUBLICO
Escritorio: R. José Bonifacio, 233
3.o and. salas 310/312 - Tel. 2-1137
C. P. 1124 São Paulo

法律一般
譯
日本語 法律事務所
公証譯人 岸本次男
顧問
事務所 聖市ジョゼ・ポニフシヨ街二三三番 三階三一〇—三一二號室
郵函一一二四 電話二—一一三七

社告

講習 時下益々御清祥之段奉賀候 陣者弊社各外交員を頒書の地に差向け居り候間宜敷く御配慮の程御願申上候

○聖市内 菊地鐵彌
○サントス・ヴェキア、レザストロ、セッテバラス桂、キロンボ方面 柳沼爲四郎
○マリリア、ペラクルース ヴァフア、ガリヤ フエルナンデア方面 本多彬 本多聖
○オリエンテ、キンタナ トツパン方面 岸節美
○クロタ ジョン・ラマーリヨ ランシヤリーヤ ランシヤヤ・ドーセ方面 木村彦重
○マルチノポリス インザアナ方面 茂木源太郎
○ドーナメーリヤ アグードス レンソーエス方面 高橋朝太郎
○サント・アナスタシオ方面 吉川政次郎
○チエテ方面 中村滿志
○バルバライヤ ラピニヤ、ヨランドポリス、マツシヤード メーロ、アンドラヂーナ、グロラヤセ面 田代重守
○アラサツーバ ピリジキ方面 横見芳雄
○アバキー、チビリツサ ノゲーラ、ヒラヂユイー アラリーバ方面 久保田勝喜
○イガラパーバ、ウベラーバ パツイーラ、ネロポリス 渡邊兵吉
○クラビニヨス、リベロン プレート、サンゼアキン イタペラーバ 中川忠吉
○パンデランテス コルネリヨ・プロコピオ ヤカレゼニヨ方面 「子供の園」專屬 棟形昇

伯刺西爾時報社

BANCO ESPECIE DE YOKOHAMA, LTD.
(The Yokohama Specie Bank, Ltd.)
Rua da Candelaria, No. 23
Caixa Postal, 380 Rio de Janeiro
横濱正金銀行
リオ・デ・ジャネイロ支店

▼鄉里送金
御鄉里への御送金は送金人一人受取人一人に付き毎月二コントを限り可せられます、送金特別扱五分（五%）は帳店への御送金額中より差引き申受けます。鄉里送金當替は當替管理法上特別の由爲替と申まして一般の當替取扱から隔離されて居ります、ので相場も一般の當替取扱相場とは關係のない別個のものであることを御承知置き御願申上げます。

▼伯貨預金
定期預金 年三分半、特別當座預金 年二分
外に當座預金（小切手）も御預かり致ますが日本貨預金は御取扱ひ致しません

Empresa Constructora Universal Ltda.

ウニヴェルサル建築債券

聯邦政府認可監督（全國到る處に代理店あり）
本社 聖市リベロ・バダロ街一〇三＝一〇七
總代理店 リオ市アベニーダ・リオ・ブランコ一〇九番二階 電話二三＝一五〇六
社長 ドットール・ジルベルト・パラニヨス

千三百五十コントスに達する、二十一萬一千百五のプレミオを毎月抽籤にて支拂ふ最大、確實の

◆左記一九四〇年六月二十六日聯邦ロテリアによる抽籤結果を御一覽下さい
ロテリア當籤番號 ブリメイロ 〇五、三一九 セグンド 〇五、一六三 三五、三一九 六二、三一九
建築債券當籤番號 B、C、D
非建築債券當籤番號H

◆建築債券當籤番號セリエ・ムンジアル

建築債券當籤番號

	(B) 月掛金額 一コントル	(C) 月掛金額 五コントル	(D) 月掛金額 一〇コントル
三五、三一九	三、〇〇〇	三〇、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇
四五、三一九	四、〇〇〇	四〇、〇〇〇	一二〇、〇〇〇
五五、三一九	五、〇〇〇	五〇、〇〇〇	二〇〇、〇〇〇
六五、三一九	六、〇〇〇	六〇、〇〇〇	三〇〇、〇〇〇
七五、三一九	七、〇〇〇	七〇、〇〇〇	四〇〇、〇〇〇
五、三一九	五、〇〇〇	五〇、〇〇〇	五〇〇、〇〇〇
三一九	三、〇〇〇	三〇、〇〇〇	三〇、〇〇〇
一九	一〇〇	一〇〇	一〇〇

非建築債券當籤番號

	(H) 月掛金額 五コントル
一六、三一九	一〇〇、〇〇〇
二六、三一九	二〇〇、〇〇〇
三六、三一九	三〇〇、〇〇〇
四六、三一九	四〇〇、〇〇〇
五六、三一九	五〇〇、〇〇〇
三、三一九	三〇、〇〇〇
一九	一〇〇

總てB債券で「九」で終る番號所持の方は翌月掛金免除、同樣し、D、H債券で「九」及び（二）で終るものは翌月掛金免除

▣次回抽籤は來る一九四〇年七月廿七日聯邦ロテリアに依つて行はれます

▼今直ぐ、此の信用確實、有利なるウニベルサル債券を申込みあれ！

EMPREZA CONSTRUCTORA UNIVERSAL Ltda.
MATRIZ: R. LIBERO BADARÓ 103-107 - Eng. Telec. Construtora
CAIXA POSTAL 2989 - TELEPHONE 2-4550 - S. PAULO
FILIAES EM TODOS OS ESTADOS E AGENCIAS NO INTERIOR

ウニヴェルサル建築債券會社
專務取締役 ドットール・アルフレッド・アロア
聯邦政府監督官 アリノ・ノレイメ

種々の株苗
▲クリサンダリア（狂咲菊形ダリア）
品種 眞紅色、淡紅色、薄紫色、純黄色、淡黄色、純白色、褐色の七種
定價 壹球根三錢 拾球根二十五錢
▲高砂百合、鐵砲百合 一株 二〇〇錢
▲孟宗竹 一株 四〇錢 送料 五錢
五十球根 一〇〇〇錢
▲コンニヤク 株苗 百五 二錢

時報商事部